



中学生が職場体験に訪れました

8月21日（水）に西多賀中学校、八木山中学校の2年生各3名と8月27日（火）に郡山中学校の2年生3名が山元海岸にあるヘッドランドを訪れました。

残念ながら現在工事は施工していませんが、ヘッドランド整備工事の説明などを受けたあと先端まで行き、間近で見る消波ブロックの大きさに驚いていました。



～ウミガメ・イルカの漂着～

岩沼海岸や山元海岸では毎年7月から9月ごろにかけて、ウミガメやイルカの死骸が海岸に打ち上げられていることがあります。台風などで海が荒れたあとに見つかることが多く、今年も現在までにウミガメ4匹とイルカ2頭が確認されています。仙台うみの杜水族館によるとイルカの種別はスジイルカとのことでした。発見後は宮城県に連絡して処分を依頼し、カメの場合はNPO法人に情報提供をしています。



▲山元海岸（R元.8.19撮影）